

デジタルサイネージスタンド 組立説明書

Ver.3.0

●製品を正しく安全に使用して頂く為に、この組立説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。

使用上のご注意

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。重要な内容ですので、よく理解して記載事項を必ずお守りください。
- 取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合の故障、破損並びに事故やけが、及びお客様の不注意による破損並びにけがに対して、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

- ⚠ 警告

注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
- ⚠ 注意

注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

⚠ 警告

- デジタルサイネージやスタンドにぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかったりしない
→スタンドが転倒したり、機器が落下したり、スタンドが転倒するなどして、けがの原因となります。
- 振動のある場所に置かない
→振動でデジタルサイネージが落下したり、スタンドが転倒するなどして、けがの原因となります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しない
→スタンドが転倒し、けがの原因となります。水平で安定した所に据え付けてください。
- 本製品を改造しての使用や部品の代用はしない
→事故や破損の原因となります。

⚠ 注意

- 空調設備の吹き出し口、吸い込み口のぞみに設置しない
→火災の原因となることがあります。
- 高温・多湿の場所に置かない
→直射日光やストーブの熱が直接あたる場所に置くと変形・変色・そりなどの原因となります。
- 移動・設置にの取り扱いに留意する
→本製品の搬出や他階などに移動させる時は取付けているデジタルサイネージを外して行ってください。転倒してけがをする恐れがあります。
→移動させた後に、ネジの緩みや金具のガタツキがないことを確認してください。ガタツキがあると変形・転倒の原因となります。
- 屋外など、水のかかるおそれのある場所には設置しない
→さびや故障・変形の原因となります。
- 手や指はさみに注意する
→可動部に手や指をはさみこまないようにしてください。けがをするおそれがあります。デジタルサイネージを設置する時にもご注意ください。
- 固定用ボルト・ネジなどが緩んだまま使用しない
→変形をデジタルサイネージが倒れてけがをするおそれがあります。
- ワックスを塗布されている場所に設置する場合は、キャスターの劣化にご配慮する。
→ワックスの成分によっては、キャスターの劣化を促進させるおそれがあります。

<スタンド規格>

- 本製品は、VESA規格に準拠しています。ネジ穴の縦×横の間隔サイズは200×200mm～400×400mm、取付けネジサイズはM4、M5、M6、M8に対応しています。

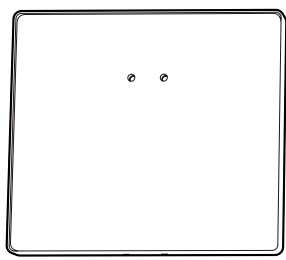
<VESA規格とは>

- ディスプレイやテレビなどの映像機器を、モニターアームやスタンドに取り付ける際に使用する、ネジ穴の縦横の間隔を定めた国際標準規格のことです。

商品番号 TKS-TVSTAND-B

納品物一覧

開封時に必ずご確認ください
(イラストと実際の製品とは多少異なる場合がございます。)



ベース板×1



連結パーツ×1



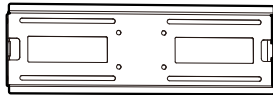
座金×1



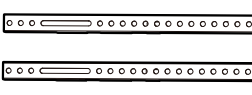
キャスター×2



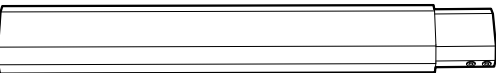
キャスター×2 (ストッパー付き)



取付プレート×1

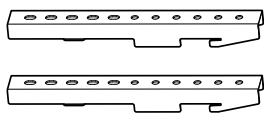


ブラケット×2 (440mm)



伸縮支柱×1本

型番:BRKT-300



ブラケット×2本 (300mm)

※32インチのディスプレイセットを購入する場合のみ付属する。

●本体組立用部品

形状	数	形状	数	形状	数
	12		1		2
	1		1		1

●テレビ取付用部品

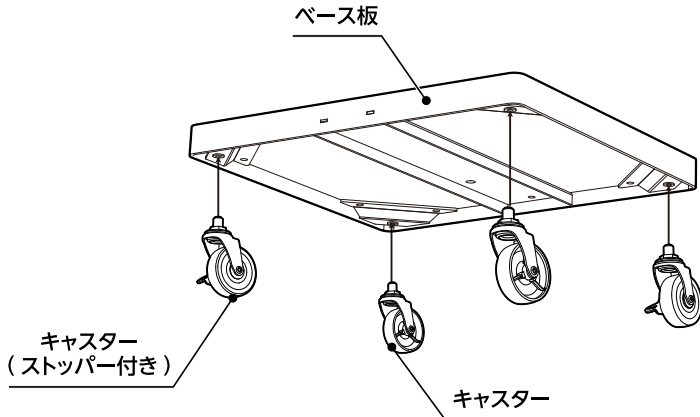
形状	数	形状	数	形状	数
	4		4		4
	4		8		8
	4				

適応ディスプレイサイズ：32～50インチ

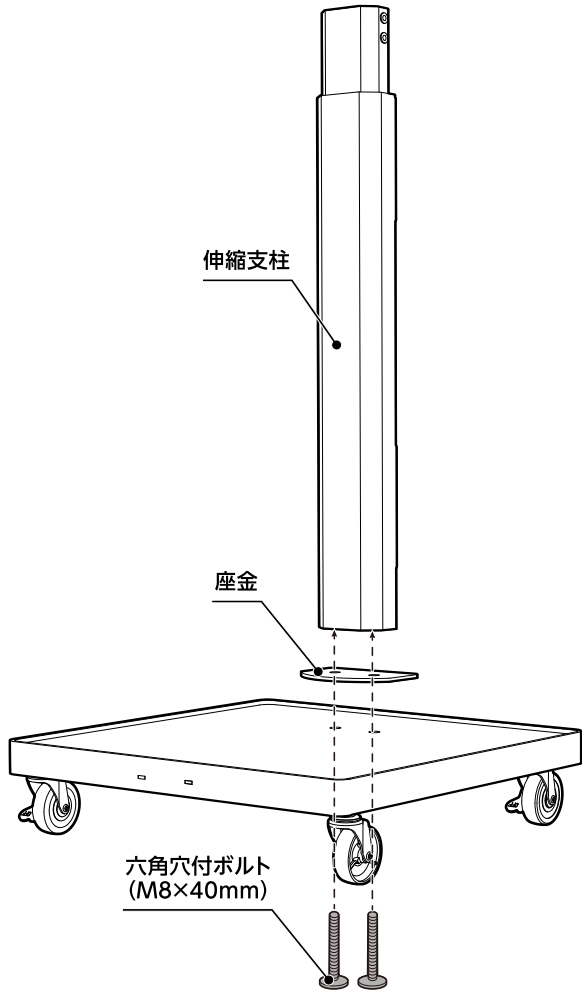
【TKS-TVSTAND-B-43の組立例】

<スタンドの取付方法>

- ① ベース板にキャスターを取り付けます。

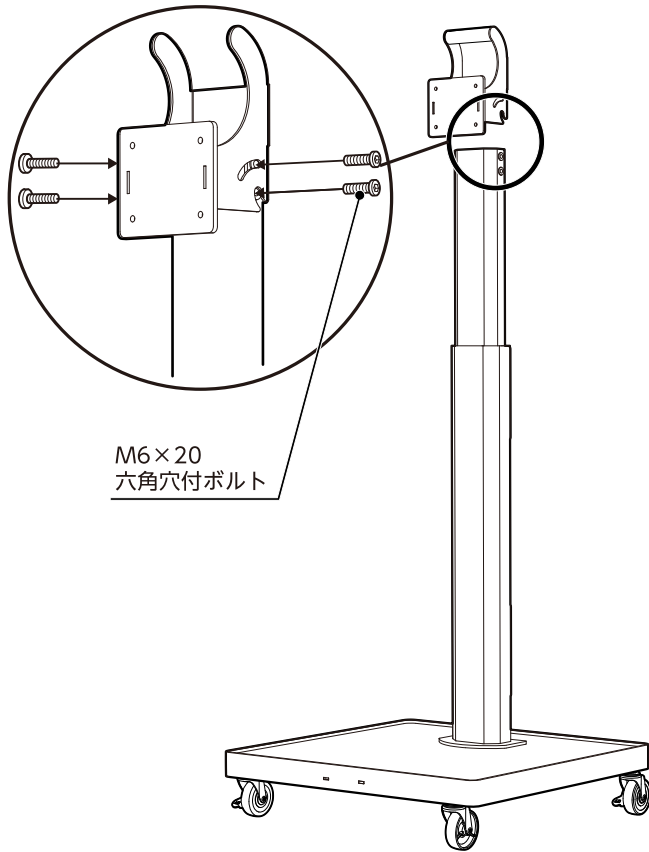


- ② 座金と伸縮支柱を固定させ、ベース板裏側から六角穴付ボルトで締めます。

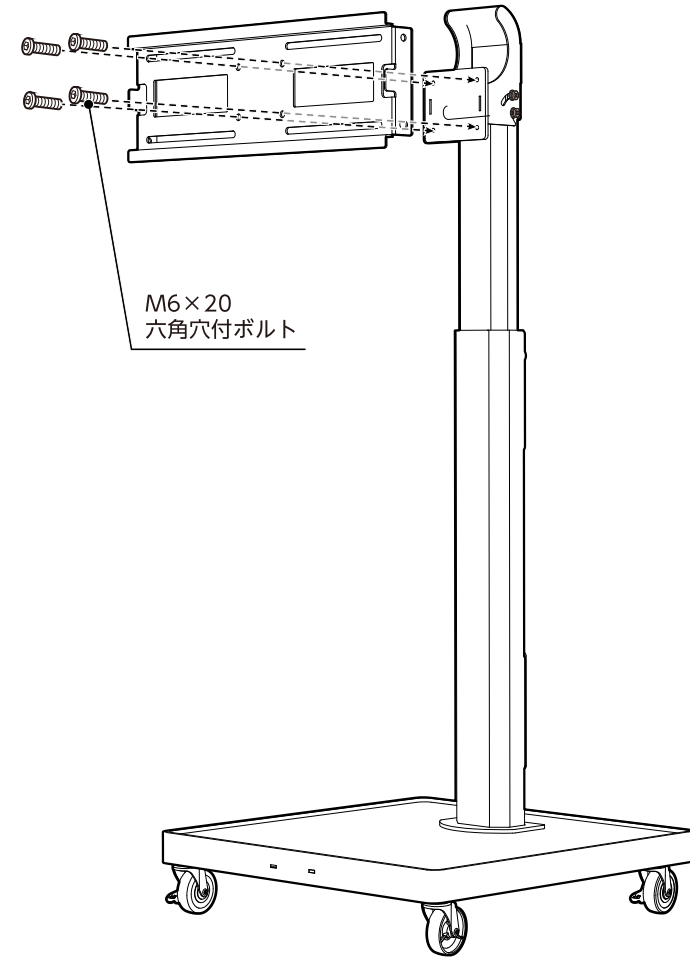


- ③ 連結パーツを支柱上部両側の穴に合わせ、M6×20 六角穴付ボルトで固定します。

※ 六角穴付ボルトを緩めて、約 30°の角度を調節できます。

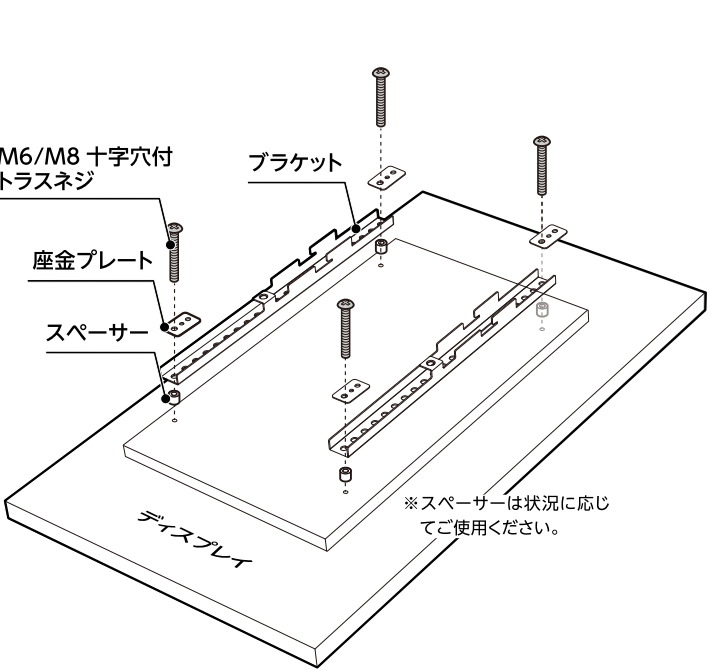


- ④ 取付プレートを連結パーツの穴に合わせ、M6×20 六角穴付ボルトで固定します。

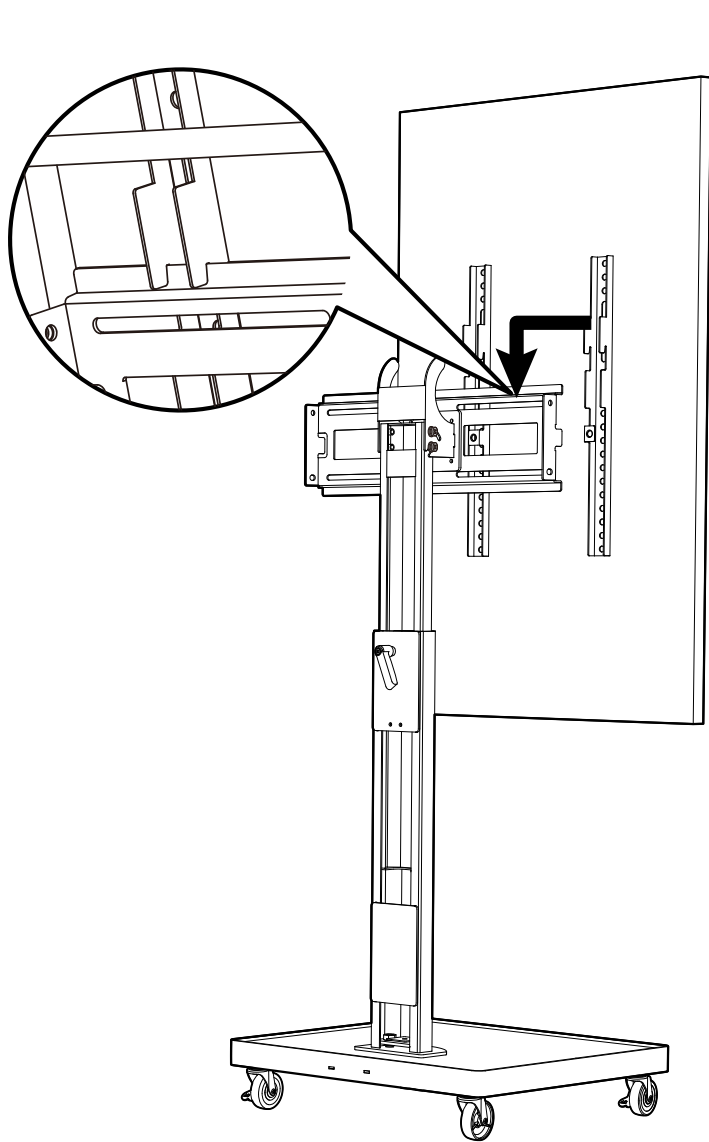


<ディスプレイの取付方法>

- ① 2 つの**ブラケット**をディスプレイ裏面に**六角穴付セムスボルト**で取り付けます。
- ※ やわらない毛布などを下に敷き、ディスプレイの破損や床への傷に十分ご注意ください。



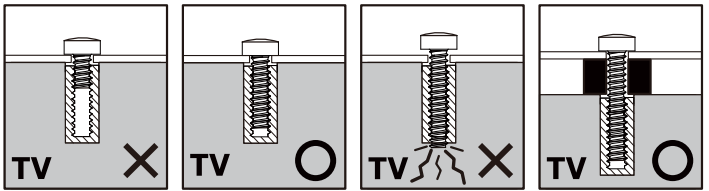
- ② デジタルサイネージを持ち上げ、**取付プレート**にゆっくり掛けます。
- ※ 作業は2人以上で行ってください。



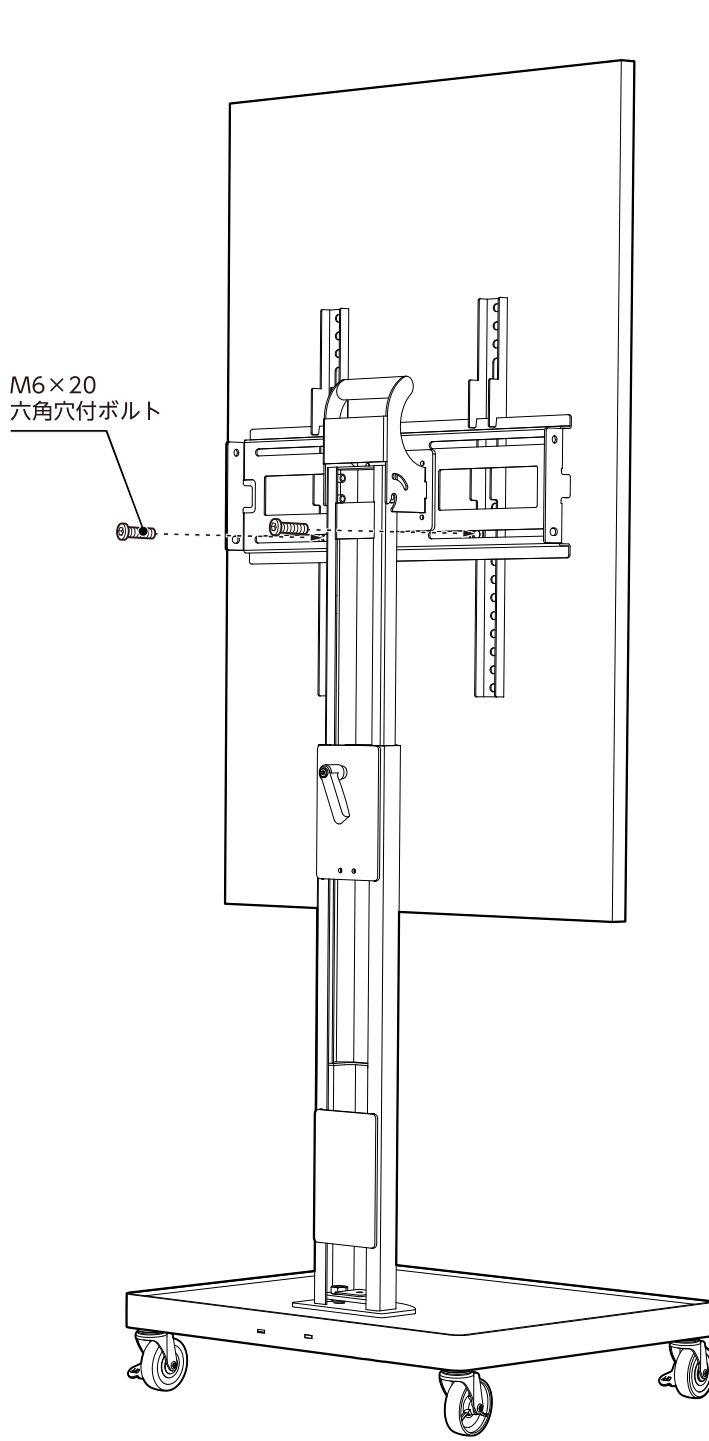
【ブラケット取付け時のご注意】

ディスプレイの上下とブラケットの上下に注意して取付けてください。ブラケットの取付けはフック形状になっている部分がディスプレイの上方向になるようにしてください。

※座金プレートの穴はM4・M5・M6に対応するようになっています。
M4・M5・M6ボルトはお客様自身ご用意ください。
※ブラケット取付穴がM8の場合は、座金プレートは必要ありません。

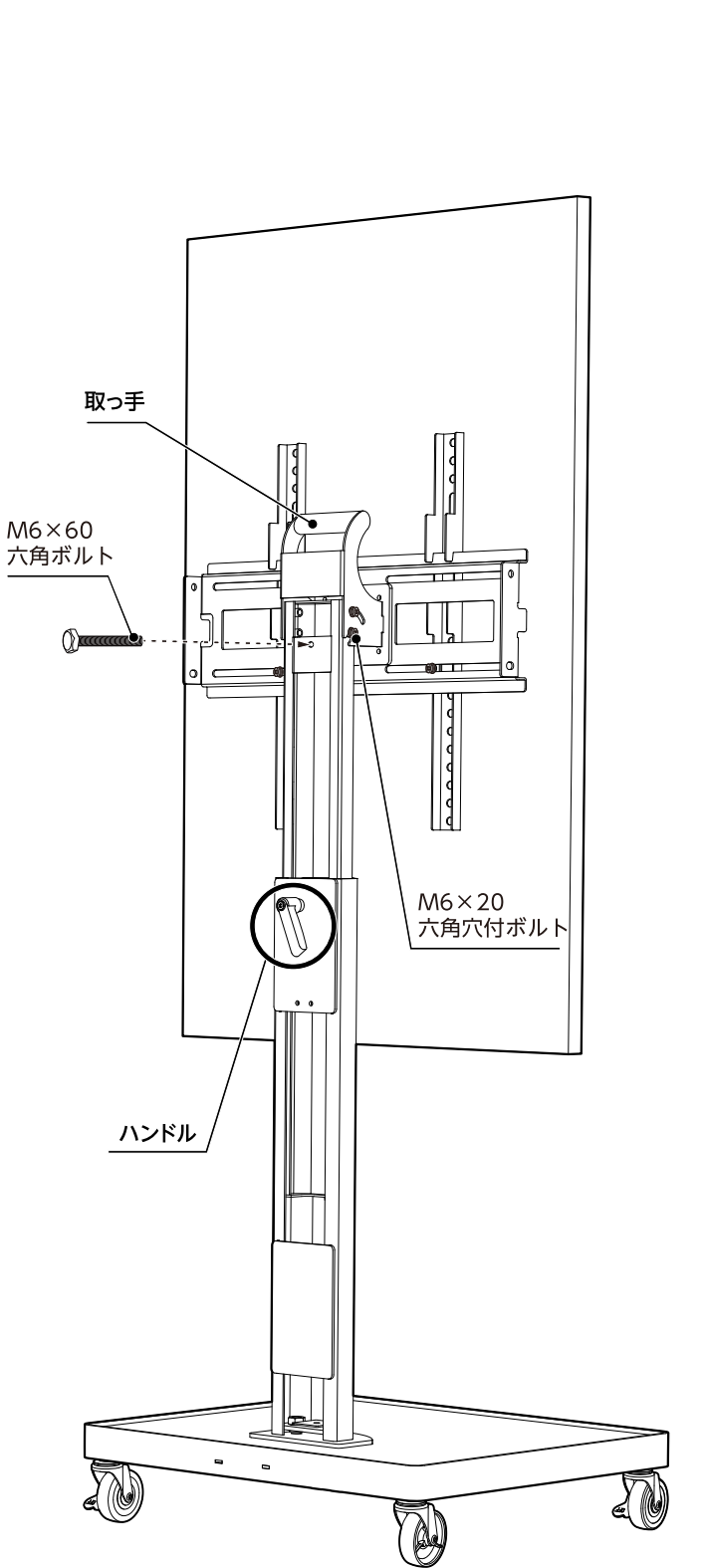


- ③M6×20 六角穴付ボルトを締めて、**取付プレート**に固定します。



<角度と高さの調節方法>

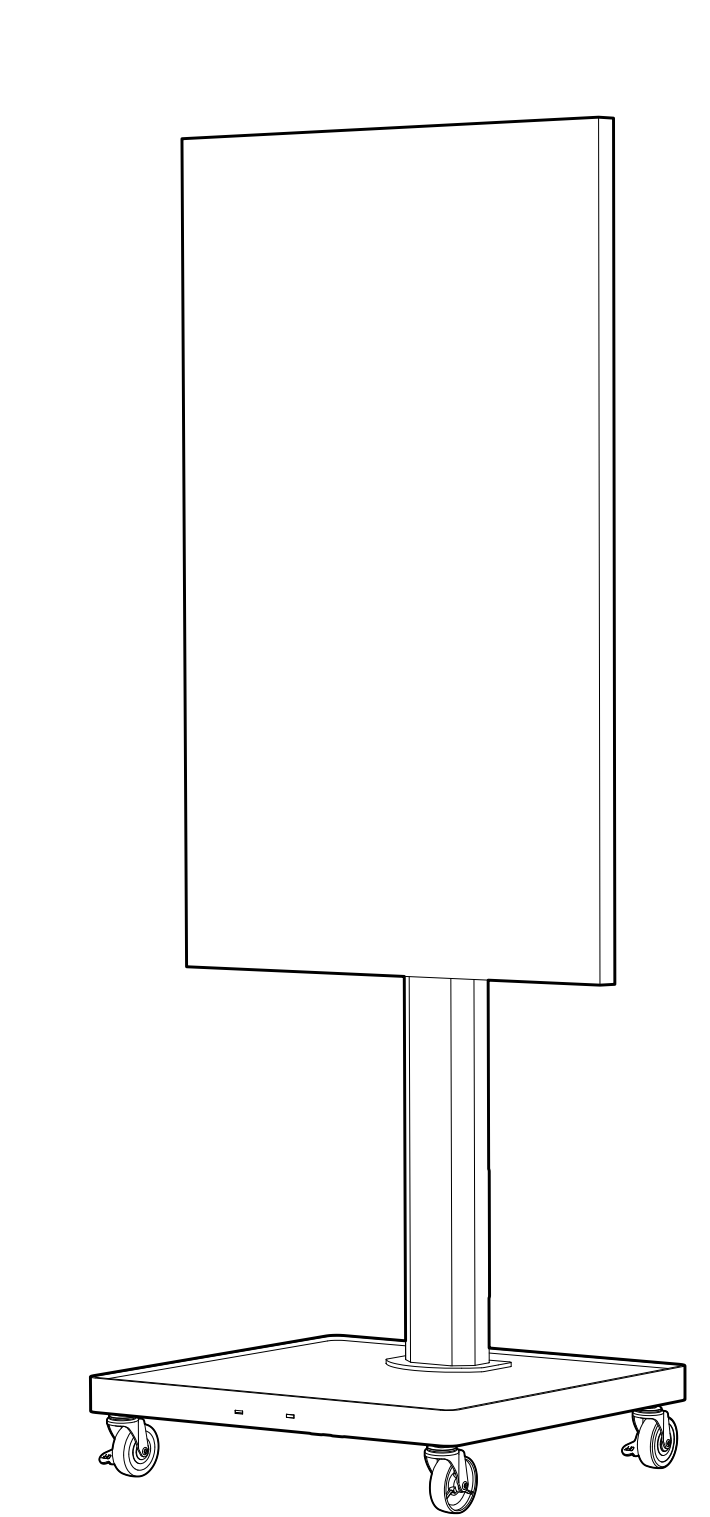
- ① 取付プレートの**取っ手**を持ち、**ハンドル**を緩めて、お好みの高さが調節できます。
- ② 支柱上部両側の **M6×20 六角穴付ボルト**を緩めて、約 30°の角度を調節できます。
- 角度を調整したら、**支柱上部**を**六角ボルト**で固定します。



<注意事項>

※製品を正しく安全に使用して頂く為に、この組立説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。※設置する前に必ず本製品に異常がないか確認してください。※製品改良の為、仕様・デザインなど予告なく変更することがあります。※こちらの製品は室内対象商品となります。※納品書が保証書の代わりとなりますので大切に保管してください。

[完成図]



製造販売元

TAKASYOU

株式会社 高昇

〒132-0003

東京都江戸川区春江町2丁目31-15

URL: <https://takasyou.jp/>

お買い上げ頂きました各店舗へお問い合わせください。